

公益財団法人鹿児島県環境保全協会

令和6年度事業報告

1 法定検査事業（公益目的事業1）

(1) 法定検査事業

1) 法定検査の推進

【事業計画】

- ① 令和6年度の検査計画基数は7条検査を5,000基、11条検査を171,000基とし、受検率を61%程度に設定する。
- ② 法定検査の結果、不具合が認められる浄化槽（保守点検業者等に情報提供を行う対応レベル0）については、保守点検業者等に適切な改善策を提案し、早期改善を図るとともに、引き続き改善策についての調査研究を行い、改善率の向上に努める。
- ③ 検査結果の判断基準の統一や精度管理の徹底により、法定検査の信頼性の向上を図る。
- ④ 退職者補充も含め検査員・指定採水員を8名採用する。

【結果報告】

- ① 法定検査の実施基数は7条検査（使用開始検査）が5,043基（達成率100.9%）、11条検査（定期検査）が159,046基（達成率93.0%）となった。受検率は、7条検査が99.9%（令和5年度99.9%）、11条検査が56.9%（令和5年度52.6%）となった。

(1) 計画達成率

	検査計画(目標)基数	検査実施基数	計画達成率
7条検査	5,000基	5,043基	100.9%
11条検査	171,000基	159,046基	93.0%

(2) 受検率

	検査対象基数※	検査実施基数	受検率
7条検査	5,046基	5,043基	99.9%
11条検査	279,729基	159,046基	56.9%

7条検査時期未到来の6,092基を除く

(3) 11条検査の検査種別実施状況

検査種別		検査目標基数	検査実施基数	実施率
11人槽以上		22,000基	22,021基	100.1%
10人槽以下 (効率化検査)	基本検査	71,000基	67,222基	94.7%
	採水員検査	78,000基	69,803基	89.5%

(4) 11条検査の検査未実施基数の主な理由

検査計画基数 (案内した基数)	163,459基	検査未実施基数		4,413基
検査実施基数	159,046基	未実施の 主な理由	・未使用等	1,778基
			・検査の延期	1,423基
			・廃止等	535基
			・宛先不明等	204基
			・検査拒否※	473基

※ 案内前に拒否があった149基を除く

- ② 効率化検査は問題の認められる浄化槽（対応レベル0）の早期改善を目的としていることから、対応レベル0となった2,156基（対象基数94,926基※、発生率2.3%）について保守点検業者等に情報提供を行い、1,574基（改善率73.0%）は改善が図られた。このうち、水質悪化の浄化槽1,362基については、原因究明フロー等に基づき改善提案した。（※ 10人槽以下合併処理浄化槽の実施数）
- ③ 毎月1回検査結果判定検討会を開催し、検査判定基準の統一を図るとともに、検査員に判定の考え方や判断の目安を周知し、検査の精度向上に努めた。
- ④ 計画に基づき検査補助員3名、嘱託採水員5名を採用した。また、今年度退職者の補充及び令和7年度に向けた人員確保のため検査補助員1名、嘱託採水員4名を採用した。

(参考) 問題が認められた場合に早期に改善する仕組みと対応レベル

区 分	早期に改善する仕組み	発生基数
対応レベル0	緊急度は高くないが、問題が認められた場合で、指定検査機関から情報提供を行い、改善を求める	2,156基
行政対応レベルⅠ※	【保守点検業者等へ情報提供後】 改善が認められない場合、改善内容が不十分な場合	42基
行政対応レベルⅡ	明らかな法令違反が認められるなど、重要度が高く、行政対応が必要な場合（明らかな法令違反）	1,858基
行政対応レベルⅢ	生活環境等に著しい支障を及ぼし、緊急度及び重要度が高く、早急な行政対応が必要な場合（性能悪化）	756基

※ 行政対応レベルⅠ発生基数は対応レベル0発生基数の内数

2) 検査員等の技術力向上

【事業計画】

検査員や指定採水員の技術力の向上等を図るため研修会の実施や各種講習会等に参加するとともに、業務改善を積極的に進める。

【結果報告】

- ① 職員研修会を、4月1日・2日に開催し、令和6年度の事業計画等の周知を図るとともに、課題解決のための研究発表等を行った。また、8月9日及び12月26日・27日には、技術力や課題解決能力を高めることを目的に開催し、業務改善に関する取組や検査員による調査研究結果等を共有した。
- ② 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を9月6日に開催し、「レベル0対応後の次回検査時の状況」、「浄化槽に流入する物質の性状と影響」等について検査企画課の職員が講師を務めた。
- ③ 9月12日・13日に愛媛県松山市で開催された四国地区浄化槽指定検査機関協議会の検査員研修会に職員4名が参加し、維持管理の向上や水質改善に関する技術等について研修を受けた。
- ④ 10月30日・31日に長崎市で開催された（公財）日本環境整備教育センター主催の第38回全国浄化槽技術研究集会に職員7名が参加するとともに、以下の研究発表と情報提供を行った。
 - 『流達率を考慮した浄化槽と集合処理施設の水質比較』【情報処理課・乾】
 - 『特定既存単独処理浄化槽の転換に向けた鹿児島県の取組』【検査部・大町】
- ⑤ 11月22日に熊本県で開催された九州地区浄化槽指定検査機関協議会主催の検査員研修会に職員15名が参加し、検査に関する分科会に出席した。また、以下の研究発表を行った。
 - 『水質悪化浄化槽の原因究明フローについて』【検査企画課・坂下】

(参考) 研修会の開催・出席状況

開催日	研修会	対象者・出席者
4月 1日 2日	第1回職員研修会	全職員
8月 9日	第2回職員研修会	全職員
9月 6日	維持管理技術研修会	浄化槽管理士
9月12日 13日	四国地区検査員研修会	検査員4名
10月30日 31日	第38回全国浄化槽技術研究集会	検査員7名
11月22日	九州地区検査員研修会	検査員等15名
12月26日 27日	第3回職員研修会	全職員

3) 法定検査の啓発

【事業計画】

- ① 効率化検査制度については、リーフレットを活用し、浄化槽管理者に分かりやすく説明するとともに、ホームページにも掲載し、啓発を図る。

- ② 法定検査の必要性について、市町村広報誌等への掲載依頼やリーフレットの活用により啓発を行うとともに、保守点検業者等と連携し維持管理の重要性等についても啓発を図る。

【結果報告】

- ① 検査時にリーフレットを活用し、効率化検査制度について説明を行うとともに、ホームページに効率化検査Q&Aを掲載し、啓発を図った。
- ② 法定検査の必要性や浄化槽の公共的機能について、県と連携して市町村等の行政関係者に対して広報誌等への掲載を依頼するとともに、保守点検業者の協力を得ながら周知・徹底を図った。

市町村広報誌への掲載状況

市町村名	掲載月	市町村名	掲載月	市町村名	掲載月
鹿児島市(衛生連)	1月	姶良市	9月	中種子町	7月
指宿市	5月	霧島市	7月	南種子町	10月
枕崎市	9月	湧水町	6月	屋久島町	6月
南九州市	6月	曾於市	10月	瀬戸内町	5月
いちき串木野市	6月	志布志市	7月	喜界町	6月
日置市	4月	大崎町	7月	天城町	7月
薩摩川内市	7月	鹿屋市	7月	伊仙町	7月
さつま町	9月	垂水市	10月	知名町	6月
出水市	7月	東串良町	7月	与論町	5月
阿久根市	5月	肝付町	7月	合計 33市町	
長島町	4月	南大隅町	5月		
伊佐市	7月	西之表市	5月		

広報誌以外に旬報や回覧板への掲載あり

4) 不適正浄化槽の改善及び検査拒否者対策の推進

【事業計画】

- ① 検査の結果、不適正と判定された浄化槽の原因究明や不具合状況の所見の明確化等に努め、迅速に改善されるよう浄化槽関係業者（浄化槽メーカー、工事業者、保守点検業者及び清掃業者）との連携を図る。
- ② 鹿児島県浄化槽指導監督要領に基づき、行政に対して不適正浄化槽の原因や受検拒否の状況について具体的な報告を行う。
- ③ 行政と連携して特定既存単独処理浄化槽の除却等、不適正浄化槽の改善や継続した受検拒否者対策に取り組む。

【結果報告】

- ① 不適正と判定した浄化槽の原因究明や所見の明確化等に努め、関係する業者へ情報提供し、早期改善に向けて連携を図った。
- ② 鹿児島県浄化槽指導監督要領に基づき、行政指導が必要であると判断した不適正浄化槽（行政対応レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲ）2,656基について行政へ報告した。
- ③ 不適正浄化槽のうち、特定既存単独処理浄化槽に該当すると判断した464基については、その旨を付記して行政へ報告した。また、受検拒否622件を行政に報告した。

（参考） 特定既存単独処理浄化槽に対する措置

そのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれがあると認められる既存の単独処理浄化槽であり、都道府県知事が除却その他の措置をとるよう助言又は指導、勧告及び命令を行うことができる。

5) 浄化槽台帳の整備

【事業計画】

保守点検業者や行政と連携して電子申請等による浄化槽台帳への追加と更新を随時行い、精度の高い浄化槽台帳の整備を図る。

【結果報告】

- ① 浄化槽台帳整備の結果、浄化槽設置基数は327,573基で、このうち稼働中の浄化槽（未使用、休止届けを除く）は290,867基となった。また、保守点検業者が点検中（無管理、自己管理を除く）の基数が288,510基で282,958基が突合済みである。（突合率98.1%）
未突合分については、引き続き突合作業を進めるとともに、突合済みについても検査員が検査時に再確認を行い、突合精度の向上を図っている。
- ② 浄化槽情報共有システムを活用した保守点検業者からの電子申請による各種届出は年間14,877件で、行政による電子決裁を経て浄化槽台帳の更新を行っている。

令和6年度 電子申請件数

台帳整備項目	電子申請件数
浄化槽使用開始報告書	3,816
浄化槽管理者変更報告書	4,030
浄化槽技術管理者変更報告書	11
浄化槽使用休止届出書	4,160
浄化槽使用再開届出書	1,373
浄化槽廃止届出書	1,285
契約解除等の報告	202
合計	14,877

6) 浄化槽情報共有システムなどの整備

【事業計画】

- ① 情報共有システムについては、保守点検業者及び行政からの要望に応じて操作性の向上と機能を充実させるため、県と協議しながら整備を図る。
- ② 保守点検業者向けの維持管理システムについては、サポート体制の維持及びセキュリティの強化等を図るため、改良版の開発に着手する。
- ③ 法定検査業務の効率化のために導入している検査支援システムの改修を適宜行う。
- ④ 電子決裁システムの運用を開始し、業務の効率化とペーパーレス化を推進する。
- ⑤ システム維持に係るコスト軽減や災害時対応等を踏まえ、クラウドサーバーの利用について検討するとともに、引き続きランサムウェアの感染防止等セキュリティ対策の強化を図る。

【結果報告】

- ① 情報共有システムについては、保守点検業者や行政からの申請の方法や受理の方法に関する問い合わせも少なくなり、問題なく運用されている。
- ② 維持管理システムについて、委託先の（株）WISHシステムコンサルティングから経営上の理由により開発を断念したいとの申し入れがあった。
開発の進捗状況等を検討した結果、同社による開発の見込みが立たないことから契約の破棄を受け入れ、同社に対し損害賠償請求を検討するとともに、再度、委託先を選定し直すこととした。（18ページ参照）
- ③ 検査業務の効率化のため導入した検査支援システムについては、操作性などの機能向上を適宜図るとともに、現地検査票の電子化に向けた検討を進めている。
- ④ 電子決裁システムの本格運用を開始し、決裁業務の効率化及びペーパーレス化を図った。
- ⑤ システム維持に係るコスト等を検討した結果、自社サーバーを導入することとし、ソフトウェア及びデータベースのバックアップ体制を強化することで災害発生時におけるシステムの運用継続を図る。

7) 未収金回収の徹底

【事業計画】

- ① 検査手数料については、令和8年度からの非現金化に向けアプリ決済や口座振替等による納入方法の周知に務め、回収率の向上と収納事務の効率化を図る。
- ② 未収金については、再請求や弁護士事務所への委任時期の見直しを行い、早期回収に努める。

【結果報告】

- ① 未収金については、検査実施の3か月後に再請求を行うとともに、6か月経過

しても支払われていない浄化槽管理者に対しては、電話による催促や要望に応じて訪問集金を実施した。

- ② 検査実施後、督促状送付や訪問集金を行っても入金されず4年を経過した未収金については、弁護士事務所に662件10,680,000円の回収を委任し、3,337,000円を回収した。（回収率31.2%）

弁護士による回収状況

6年度	委任件数	委任金額	回収金額	回収率
4月	34件	374,000円	256,000円	68.4%
5月	29件	351,000円	132,500円	53.6%
6月	47件	683,000円	237,500円	44.5%
7月	30件	489,000円	147,000円	40.7%
8月	39件	725,000円	244,000円	38.8%
9月	63件	1,019,000円	168,000円	32.5%
10月	95件	1,770,000円	462,000円	30.4%
11月	110件	2,241,000円	426,000円	27.1%
12月	83件	1,491,000円	500,000円	28.1%
1月	35件	431,000円	266,000円	29.7%
2月	47件	513,000円	230,000円	30.4%
3月	50件	593,000円	268,000円	31.2%
計	662件	10,680,000円	3,337,000円	31.2%

8) 将来計画の検討

【事業計画】

- ① 10人槽以下の効率化検査については、令和6年度から第2期（検査頻度が4年間で3回）となることから公平性を考慮した検査対象浄化槽の抽出を行う。
- ② 第2期以降の受検率向上を目指し、検査員・指定採水員の採用については、検査対象基数の動向等を踏まえ計画的に実施する。
- ③ 職員の育成や働き易い職場環境に重点を置いた組織体制を構築するため、駐在事務所の在り方や配置先について再考し、業務運営の健全化を考慮した将来計画を検討する。
- ④ 検査基数の増加に伴うBOD分析装置の購入計画と分析室の受入体制を整備し、災害時対応等を踏まえた外部への委託数について検討する。
- ⑤ 引き続き、検査結果書等の発行物全体の必要性及び様式を見直し、環境に配慮した製品を導入する。

【結果報告】

- ① 浄化槽台帳の整備により判明した未検査浄化槽について、検査の必要性等を丁寧に説明した封書を送付し、検査を実施することで不公平感の解消を図った。

- ② 採用した職員（嘱託職員含む）に対し、指定採水員指定講習会を随時開催し、6名が採水員検査を開始した。
- ③ 今後の受検率向上に伴い必要となる検査員数、採水員数を地区ごとに算出し、駐在事務所の在り方や配置先について検討を進めている。
- ④ 検査基数の増加に伴うBODの分析体制及び外部委託数の検討を進めている。
- ⑤ ペーパーレス化及び郵便料金のコスト低減を図るため、検査案内ハガキ、検査結果書等の電子化について検討を進めている。

(2) 生活排水調査等の推進

【事業計画】

法定検査等により蓄積したデータを生かし、市町村等からの水質調査等の依頼に対応する。

【結果報告】

市町村等に浄化槽の普及に関する助言等を行うとともに、生活排水に関する環境調査事業等を受託している。

助言、受託等の件数

内 容	受託数（件）
浄化槽の保守点検の補完的水質分析	162
市町村等からの水質分析	4
浄化槽の台帳整備等に関する助言等	30
総 計	196

受託金額

予算額	受託金額	達成率
18,900,000円	20,035,726円	106%

2 浄化槽普及啓発・適正化推進事業（公益目的事業2）

(1) 浄化槽の普及啓発

1) 浄化槽の普及促進及び啓発

【事業計画】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、浄化槽の新規設置者に浄化槽の適正な使用方法や保守点検・清掃、法定検査の重要性等を記載した「浄化槽のしおり」や保存ファイルを配布し、浄化槽管理者の浄化槽に対する理解の促進を図る。
- ② 単独処理浄化槽・くみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、市町村及び管理業会員と連携して、リーフレットを作成・配布し、転換の必要性や市町村の補助事業等の周知を図る。
- ③ 行政及び支部と協力して県内各地のイベント等に浄化槽コーナーを出展し、生活排水処理の重要性や合併処理浄化槽の役割、維持管理の必要性等について理解の促進を図る。
- ④ 小・中学校等において、水環境の保全や生活排水対策の必要性、浄化槽の役割等についての環境学習出前講座を実施し、未来を担う子どもたちの環境意識の醸成に寄与するとともに、地域における浄化槽の認知度向上を図る。

【結果報告】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、「浄化槽関係書類保存ファイル」及び「浄化槽のしおり」を作成し、市町村を通じて浄化槽の新規設置者に配布した。
- ② 協会支部ごとの工事業会員の名簿や市町村の助成制度を掲載した合併処理浄化槽への転換推進リーフレットを約13万部作成し、管理業会員の協力を得て10月から12月に単独処理浄化槽及び汲み取り世帯に配布して合併処理浄化槽への転換推進を図った。
- ③ 県内の3市町のふるさと祭り等に出展し、市町担当課及び協会支部会員と共に合併処理浄化槽の普及活動を行った。

市町村	イベント名	開催日
大崎町	ふれあいフェスタ	11月23日
指宿市	産業まつり	12月7、8日
薩摩川内市	次世代エネルギーフェア	3月1日



- ④ 環境学習出前講座については、6校から要望があり実施した。

学校名	実施日	参加者(人)
阿久根市立脇本小学校	6月21日	31
錦江町立宿利原小学校	10月11日	5
志布志市立森山小学校	11月1日	9
薩摩川内市立川内小学校	2月14日	48
屋久島町立宮浦小学校	3月4日	32
屋久島町立安房小学校	3月4日	28



2) 浄化槽に関する情報の収集、提供

【事業計画】

- ① 県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等をまとめた冊子「かごしまの生活排水対策（令和6年度版）」を発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者に提供する。
- ② 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会とともに、会報誌「浄化槽かごしま」を定期的に発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者等に浄化槽に関する最新の情報の提供や活動状況の発信を行う。
- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽の各種手続きや正しい使い方等の情報を県民及び浄化槽関係業者等に提供する。

【結果報告】

- ① 「かごしまの生活排水対策（令和6年度版）」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で1月に発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等について情報提供を行った。
- ② 会報誌「浄化槽かごしま」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で3回発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、協会の活動状況や設置整備事業補助額等について情報提供を行った。

号	発行月	主な内容
第94号	令和6年5月	「令和6年度事業計画」、「浄化槽整備事業の状況」など
第95号	令和6年9月	「県選出国會議員への要望」、「会員総会の開催」、など
第96号	令和7年1月	「県・市町村への要望」、「協会支部研修会の開催」など

- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽に関する最新の情報、浄化槽の正しい使い方や各種手続き等を行政や県民、会員等に情報提供した。
- また、会員名簿を県民等が閲覧できるようホームページに新たに掲載した。

(2) 浄化槽の適正化推進

1) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催

【事業計画】

- ① 浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会を支部と協力して開催し、関係業者の技術力の向上を図る。
- ② 浄化槽設備士試験の受験予定者を対象とした浄化槽設備士試験準備講習会を開催し、浄化槽設備士の養成に努め、浄化槽工事の適正化推進を図る。
- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を開催するとともに、保守点検業者の研修会に職員を派遣し、最新の浄化槽の維持管理技術や水質改善手法等についての知識や技術の共有を図り、浄化槽維持管理の適正化推進を図る。
- ④ 浄化槽法及び浄化槽保守点検業者登録条例により、保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられている浄化槽管理士研修会を県及び関係団体と連携して開催し、新たな知識や技術の習得など浄化槽管理士の資質の向上を図る。
- ⑤ 日本環境整備教育センター主催の浄化槽管理士講習を開催し、浄化槽管理士等の養成に努め、浄化槽維持管理の適正化の推進を図る。

【結果報告】

- ① 各支部で開催される浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会に、職員を講師として派遣するなど、支部活動を支援し、会員の技術力向上に取り組んだ。

また、管理業会員が行う研修会に駐在検査員を派遣し、カットモデルや実地による研修を行った。



- ② 浄化槽設備士試験の受験予定者を対象とした浄化槽設備士試験受験準備講習会を6月17日・18日の2日間開催し、22名が受講した。

このうち20名が試験を受験し、4名が合格した。

- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を9月6日に鹿児島市で開催し、浄化槽管理士231名が参加した。水質悪化浄化槽の改善に関する情報提供等を行った。

研修内容

ブロワの維持管理について	株式会社テクノ高槻
	安永エアポンプ株式会社
浄化槽システムの脱炭素化推進事業	環境保全協会事務局
レベル0対応後の次回検査時の状況	
浄化槽に流入する物質の性状と処理への影響	



- ④ 保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられている浄化槽管理士研修会を7月18日に始良市で、10月8日に鹿児島市で、11月26日には離島向けにWebにて開催した。

研修内容

鹿児島県の浄化槽行政等について	県生活排水対策室
効率化検査と早期改善の仕組み	環境保全協会事務局
浄化槽行政の動向	日本環境整備教育センター
浄化槽の構造と機能	
保守点検と清掃	



- ⑤ 日本環境整備教育センターが主催する浄化槽管理士資格取得のための浄化槽管理士講習を11月5日～17日（13日間）鹿児島市で開催し、58名が受講した。

2) 浄化槽に関する調査研究、相談及び助言

【事業計画】

- ① 浄化槽関係業者、市町村等行政及び県民からの浄化槽に関する質問や技術的相談に対応し、浄化槽の普及及び適正化の推進を図る。
- ② 浄化槽を取り巻く課題について調査研究し、関係機関等と協議しながら、浄化槽の普及及び適正化に向けた取り組みを推進する。

【結果報告】

- ① 会員や市町村等からの浄化槽の人員算定や工事、法定検査等に関する各種相談・問い合わせ等に対して、技術的な助言や説明を行った。

相 談 者 相 談 内 容	業 界 関係者	行 政 関係者	一般住民 その他	合 計
人員算定に関すること	28	19	0	47
浄化槽工事等に関すること	37	13	1	51
手続き等に関すること	5	1	0	6
その他	3	3	2	8
合 計	73	36	3	112

- ② 各種課題について調査研究し、浄化槽維持管理技術研修会などの研修会において発表・講演を行った。

なお、「浄化槽の整備による周辺水環境の水質改善」に係る研究は、日本環境整備教育センターの浄化槽研究奨励・楠本賞最優秀賞を受賞した。

3) 浄化槽関係業者の指導育成

【事業計画】

浄化槽に関する県民等からの問い合わせや苦情に対応し、必要に応じて浄化槽関係業者を指導し育成を図る。

【結果報告】

県民等からの問い合わせや苦情に対応する中で、特に指導を要するようなものはなかった。

4) 関係行政機関及び関係団体との連携

【事業計画】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、県及び県選出国會議員に浄化槽関連予算の確保や浄化槽の維持管理助成制度の拡充等の要望を行う。
- ② 支部と連携して、市町村に合併処理浄化槽への転換促進や浄化槽の維持管理助成制度の拡充等の要望を行う。
- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会の事務局を担当し、市町村における浄化槽の整備推進や適正化に関する協議を行うとともに、浄化槽担当者研修会を開催し、浄化槽による生活排水対策の推進を支援する。
- ④ 市町村における浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業を支援する。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助制度や事業の効果等を浄化槽設置者へ周知するとともに、申請手続きの支援を行い、事業の推進を図る。

【結果報告】

- ① 県知事及び県選出国會議員に対し、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で浄化槽の普及促進についての要望を行った。

● 県選出国會議員への要望

要 望 日 令和6年7月24日

要 望 者 松里理事長、栗脇副理事長、吉松専務理事、木佐貫事務局長
(市町村協議会常任理事)

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業の予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理負担軽減事業の要件緩和
- (3) 法定検査手数料に対する助成制度の創設



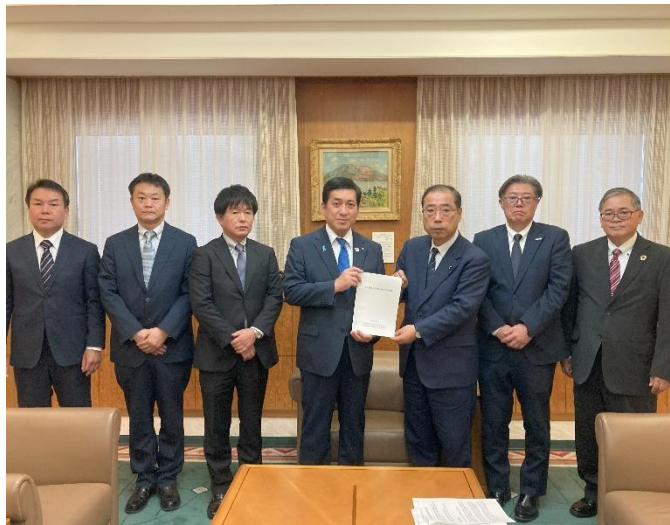
● 県知事への要望

要 望 日 令和6年11月18日

要 望 者 松里理事長、吉村副理事長、橋元副理事長、神宮司理事、吉松専務理事、木佐貫事務局長（市町村協議会常任理事）

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業及び維持管理負担軽減事業等への助成
- (3) 浄化槽の維持管理負担軽減事業に対する助成制度の拡充
- (4) 法定検査手数料に対する助成制度の創設
- (5) 課題解決に向けた法定協議会の設置
- (6) 県所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換



② 市町村長に対し支部と連携して、浄化槽普及促進に関する要望を行った。

● 市町村長への要望

要 望 日 令和6年12月～令和7年3月

要 望 者 各支部長等

要望内容

主な内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業における助成対象の拡充
- (3) 浄化槽の維持管理負担軽減事業等の導入及び要件緩和
- (4) 法定検査手数料に対する助成制度の創設
- (5) 課題解決に向けた法定協議会の設置
- (6) 市町村所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換



要望実績

支部	市町村名	要望日
鹿児島市支部	鹿児島市	3月18日
指宿支部	指宿市	12月18日
南薩支部	枕崎市	(郵送)2月28日
	南さつま市	(郵送)2月28日
	南九州市	(郵送)2月28日
日置支部	いちき串木野市	12月6日
	日置市	12月6日
	三島村	3月21日
	十島村	3月21日
川薩支部	薩摩川内市	(郵送)2月28日
祁答院支部	さつま町	2月27日
出水支部	出水市	(郵送)2月20日
	阿久根市	(郵送)2月20日
	長島町	(郵送)2月20日
伊佐支部	伊佐市	1月17日
姶良支部	姶良市	12月23日
隼人支部	霧島市	12月13日
	湧水町	(郵送)2月28日
曾於支部	曾於市	1月22日
	志布志市	1月22日
	大崎町	1月22日

支部	市町村名	要望日
肝属支部	鹿屋市	1月14日
	垂水市	1月14日
	東串良町	(郵送)1月22日
	錦江町	1月10日
	肝付町	1月10日
	南大隅町	1月10日
種子島支部	西之表市	1月15日
	中種子町	2月26日
	南種子町	1月15日
屋久島支部	屋久島町	3月5日
奄美支部	奄美市	1月23日
	大和村	1月23日
	宇検村	1月23日
	瀬戸内町	1月23日
	龍郷町	1月23日
	喜界町	(郵送)2月20日
徳之島支部	徳之島町	1月27日
	天城町	1月27日
	伊仙町	1月27日
	和泊町	(郵送)2月20日
	知名町	(郵送)2月20日
	与論町	(郵送)2月20日

- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会主催の浄化槽行政職員研修会が6月25日に鹿児島市（一部オンライン）で開催され、県及び当協会職員が講師を務めた。研修会には市町村及び県の地域振興局から53名が参加した。

研修内容

鹿児島県の浄化槽行政等について	県生活排水対策室
浄化槽の基礎知識について	環境保全協会事務局
法定検査について	
浄化槽システムの脱炭素化推進事業について	

- ④ 環境省の「長寿命化計画に基づく改築への助成」や「維持管理に対する助成」について、市町村や会員に情報提供を行った。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助対象の浄化槽管理者へ周知を行うとともに、申請手続きや書類作成等について助言し、事業の推進に努めた。

令和6年度実績

	事業件数	補助金額
機器改修事業	4件	3,041,000円
本体交換事業	5件	63,575,000円
合 計	9件	66,616,000円

5) その他の事業

【事業計画】

県との災害時支援協定に基づき、本県における大規模災害発生時に浄化槽の点検・復旧等に関する支援を行うとともに、昨今の災害状況を踏まえた支援について検討する。

【結果報告】

7月31日に開催された県災害廃棄物対策連絡会議において、県及び関係団体とともに直近の災害事例に基づく課題の共有と災害発生時の協定の確認を行った。

また、3月24日に開催された災害廃棄物に係るエリア別会議（鹿児島・日置・北薩・曽於地区）において、行政機関及び関係団体と災害廃棄物に関する意見交換等を行った。

3 浄化槽機能保証事業（公益目的事業3）

【事業計画】

浄化槽に機能異常が発生した場合に、設置者保護の観点から必要に応じた措置を確保するため、全国浄化槽団体連合会で制度化されている「浄化槽機能保証制度」を推進し、浄化槽に対する県民の信頼と安心・安全の確保を図る。

【結果報告】

令和6年度の登録基数は、2,068基（対前年度比324基減）であった。

保証申立が2件あり、今後事務局での事前審査を行ったうえで、機能保証制度審査委員会を開催することとしている。

4 主要な会議等

(1) 理事会

令和6年4月18日(書面)	第1回	(1) 評議員会の招集の件
令和6年5月23日	第2回 定時	(1) 令和5年度事業報告及び計算書類等承認の件 (2) 評議員会招集の件 【報告事項】 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について ② 「浄化槽維持管理システム更新」の発注先等について ③ 会員総会の開催について ④ 会員の状況について
令和6年7月24日(書面)	第3回	(1) 評議員会の招集の件
令和6年9月18日(書面)	第4回	(1) 評議員会の招集の件
令和6年9月30日(書面)	第5回	(1) 副理事長及び代表理事選定の件
令和6年11月28日	第6回	(1) 理事長の職務代行順序の件 【報告事項】 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告(令和6年度業務執行状況の中間報告) ② 県選出国會議員及び県知事、市町村長への要望について
令和7年3月26日	第7回 定時	(1) 令和7年度事業計画・収支予算(案)承認の件 (2) 職員給与規程等の改正の件 (3) 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の改正の件 (4) 重要な職員の承認の件 【報告事項】 ① 公益法人検査について ② 鹿児島県浄化槽協議会の開催について

(2) 評議員会

令和6年4月26日(書面)	第1回	(1) 理事及び監事、評議員選任の件
令和6年6月26日	第2回 定時	(1) 評議員会会長の選定の件 (2) 令和5年度事業報告及び計算書類等承認の件 (3) 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程及び細則の改正の件 【報告事項】 ① 令和6年度事業計画及び収支予算について ② 令和6年度会員総会の開催について ③ 会員の状況について

令和6年8月1日(書面)	第3回	(1) 理事選任の件
令和6年9月25日(書面)	第4回	(1) 理事及び評議員選任の件

(3) 監事監査

令和6年5月13日	令和5年度事業報告及び計算書類等について
令和6年10月4日	業務監査
令和7年1月28日	業務監査

(4) 代議員会

令和6年7月31日	第1回	(1) 代議員長、副代議員長の選出について (2) 新入会員の承認について 【報告事項】 ① 令和5年度事業報告及び決算について ② 県及び県選出国會議員、市町村への要望について ③ 会員の若手事業従事者（従業員）表彰の新設について ④ 支部研修会について ⑤ 入会勧奨リーフレットの配布について
令和6年11月28日	第2回	(1) 会員数確保のための方策について 【その他】 ① 市町村長への要望について ② 会員名簿の協会ホームページ掲載について ③ 若手事業従事者（従業員）表彰について
令和7年3月11日	第3回	(1) 令和7年度事業計画・収支予算（案）について (2) 新入会員の承認について 【その他】 ① 市町村長への要望について ② 第1回鹿児島県浄化槽協議会について ③ 令和7年度 環境省浄化槽推進関係予算（案）の概要について ④ 令和7年度会員総会の開催予定について ⑤ 令和7年度会員総会における理事長表彰候補者の推薦について

(5) 各委員会等

(総務企画委員会)

令和6年6月25日	第1回	(1) 令和6年度第1回代議員会及び会員総会の開催について (2) 令和6年度理事長表彰者の決定について (3) 会員の若手事業従事者（従業員）表彰の新設について (4) 国会議員、県、市町村への要望について (5) 会員の休業時の会員資格について (6) 入会勧奨パンフレット（案）について (7) 設立50周年事業（令和8年度）について
令和6年10月31日（書面）	第2回	(1) 総務企画委員会副委員長の選定について
令和7年3月11日	第3回	(1) 全浄連会長表彰、環境省環境再生・資源循環局長表彰候補者について

(製造委員会)

令和6年5月16日	第1回	(1) 型式ごとの法定検査結果について (2) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について
-----------	-----	---

(工事委員会)

令和6年9月4日	第1回	(1) 副委員長の選定について (2) 支柱省略工事における繊維補強底板の使用について (3) 協会PC底版設計基準に適合しない底版の使用について
令和6年11月28日	第2回	(1) 支柱省略工事における繊維補強底板の使用について (2) 協会PC底版設計基準（非駐車場型）の一部変更について

(管理委員会)

令和6年9月13日	第1回	(1) 副委員長の選定について (2) 対応レベル0発生率の低減策について
令和7年2月19日	第2回	(1) 令和7・8年度管理賦課金について 【その他】 ①令和7年度の各種研修会開催予定について

(浄化槽効率化検査精度管理委員会)

令和7年3月26日(書面)	第1回	(1) 効率化検査の進捗状況について (2) 不適正浄化槽等に対する改善状況について (3) 受検拒否者の対応について
---------------	-----	---

(6) 会員総会

令和6年7月31日	表彰 【報告事項】 (1) 令和5年度事業報告及び決算について (2) 令和6年度事業計画及び予算について
-----------	--

(7) 支部総会

令和6年4月19日	始良支部総会
令和6年4月25日	日置支部総会
令和6年4月26日	隼人支部総会
令和6年4月27日	種子島支部総会
令和6年5月10日	伊佐支部総会
令和6年5月17日	奄美支部総会
令和6年5月18日	徳之島支部総会
令和6年5月21日	川薩支部総会
令和6年5月22日	出水支部総会
令和6年5月24日	鹿児島市支部総会
令和6年5月28日	祁答院支部総会
令和6年5月28日	屋久島支部総会
令和6年6月6日	肝属支部総会
令和6年6月12日	指宿支部総会
令和6年6月14日	南薩支部総会
令和6年6月27日	曽於支部総会

(8) 支部研修会・講習会

令和6年9月20日	伊佐・始良・隼人3支部合同研修会
令和6年11月19日	鹿児島市支部浄化槽管理士研修会
令和6年11月21日	指宿支部研修会
令和6年12月6日	日置支部研修会
令和7年1月24日	奄美支部研修会
令和7年2月7日	出水支部研修会

(9) 全浄連・指定検査機関関係

令和6年4月23日	全浄連評議員会（テレビ会議：栗脇副理事長） (1) 2024年度事業計画について (2) 2024年度予算について (3) 副会長、常務理事の選定について (4) 能登半島地震『見舞金』についてのご報告 (5) 特定資産の運用について (6) 全浄連ホームページリニューアルについて (7) 能登半島地震の復興に向けた再建策提言書について
令和6年6月14日	全浄連九州地区協議会総会・九州地区指定検査機関協議会総会 （開催地：福岡 栗脇副理事長、吉松専務理事、木佐貫事務局長、大町検査部長） (1) 令和5年度事業報告について (2) 令和5年度収支決算報告・監査報告について (3) 令和6年度事業計画（案）について (4) 令和6年度収支予算（案）について (5) 令和6年度役員改選について
令和6年6月28日	全浄連通常総会 （開催地：東京 吉松専務理事、木佐貫事務局長） (1) 2023年度事業報告及び収支決算について (2) 全浄連第12回定時総会決議（案）について (3) 役員（理事・監事）の選任について 【報告事項】 ① 2024年度事業計画及び収支予算について ② 浄化槽ビジョン2024について
令和6年9月6日	全浄連九州地区協議会・九州地区指定検査機関協議会合同事務局長会議 （開催地：福岡 木佐貫事務局長、右田総務部長） (1) 九州地区浄化槽指定検査機関協議会の規約改正について (2) 九地協・九指協の総会終了後の各代表者による意見交換の実施について
令和6年10月18日	全浄連四国地区協議会「第1回浄化槽四国合同セミナー」 （開催地：香川 木佐貫事務局長） (1) 浄化槽行政の現状と課題 (2) 特定既存単独処理浄化槽の転換に向けた鹿児島県の実組について
令和7年2月25日 26日	全浄連会員団体事務局長等会議 （開催地：東京 木佐貫事務局長、大町検査部長） (1) 最近の浄化槽行政の動向 (2) 令和7年度浄化槽管理士・浄化槽設備士の国家試験・講習

	等について (3) 「浄化槽ビジョンの報告とこれからの課題」について (4) 「能登震災対応報告」について
令和7年2月26日	浄化槽の維持管理向上等に関する全国会議 (開催地：東京 木佐貫事務局長、大町検査部長) (1) 特定既存単独処理浄化槽の判定について (2) 浄化槽の維持管理情報収集・活用に関するデジタル化事例集について (3) 浄化槽管理者への維持管理に関する指導・助言マニュアルについて

(10) 講習会・研修会の開催

① 浄化槽設備士試験準備講習会

令和6年6月17日 18日	・会員、会員外問わず、浄化槽の設備士（国家試験）の受験者を支援するための準備講習会（受講者：22名）
------------------	--

② 浄化槽維持管理技術研修会

令和6年9月6日	・会員の浄化槽管理士を対象に維持管理技術の向上を目的とした研修会（参加者：231名） (1) ブロワの維持管理について (2) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について (3) レベル0対応後の次回検査時の状況 (4) 浄化槽に流入する物質の性状と処理への影響について
----------	--

③ 保守点検業の登録更新に係る浄化槽管理士研修会

令和6年7月18日	・浄化槽法の改正に伴い、保守点検業に登録する浄化槽管理士に登録期間内に1回以上の受講が義務付けられた研修会
令和6年10月8日	
令和6年11月26日	

④ 保守点検業者に対する研修会

日 程	保守点検業者等	参加者
令和6年6月6日	㈱浜口設備研修会	1人
令和6年6月28日	(有)枕崎清掃社研修会	13人
令和6年7月26日	(有)南薩東京社研修会	33人
令和6年7月31日	(有)庵地衛生センター研修会	32人
令和6年8月23日	始良衛生(有)研修会	40人
令和6年10月4日	大隅衛生グループ研修会	66人
令和6年10月7日	(有)サニタリー研修会	11人
令和6年10月30日	(有)庵地衛生センター研修会	32人

令和6年11月1日	(有)大口・伊佐清掃社研修会	26人
令和6年11月15日	(有)あさくま浄化槽メンテナンス	6人
令和6年11月29日	(有)長島衛生クリーンセンター	2人

⑤ 新入社員のための浄化槽の基礎知識研修会

令和6年4月18日	・浄化槽の製造・工事・管理の各事業所における新入社員や配置転換等により新たに浄化槽に関わる業務に従事することとなった従業員等を対象とした浄化槽の基礎知識に関する研修会（参加者：63名）
-----------	--

(11) 職員研修会

令和6年4月1日 2日	第1回職員研修会：環境保全協会研修室
令和6年8月9日	第2回職員研修会：環境保全協会研修室
令和6年9月12日 13日	四国地区検査員研修会：開催地愛媛県（参加者：4名）
令和6年10月30日	全国浄化槽技術研究集会：開催地長崎県（参加者：8名）
令和6年11月22日	九州地区検査員研修会：開催地熊本県（参加者：15名）
令和6年12月26日 27日	第3回職員研修会：環境保全協会研修室

(参考) 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会関係

令和6年6月24日	会計及び業務監査（霧島市長）
令和6年6月25日	浄化槽行政職員研修会（53名） (1) 鹿児島県の浄化槽行政等について (2) 浄化槽の基礎知識について (3) 法定検査について
令和6年6月28日	会計及び業務監査（薩摩川内市長）
令和6年7月2日	第1回運営委員会 (1) 令和6年度通常総会に付議する議案について (2) 令和6年度浄化槽整備に関する県及び県選出国會議員への要望について
令和6年7月4日	全国事務局長会議（右田事務局長）
令和6年7月9日	第1回理事会 (1) 令和6年度通常総会に提出する議案について
令和6年7月9日	通常総会 (1) 令和5年度事業報告及び収支決算について (2) 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 【情報提供】 ① 鹿児島県の浄化槽行政と最近の話題 ② 浄化槽の整備による周辺水環境の水質改善
令和6年9月6日	第2回運営委員会（書面決議） (1) 令和7年度市町村負担金に係る調整率の決定について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により生じた令和5年度不用額の令和7年度市町村会費及び負担金への反映（減額）について
令和6年11月21日	全浄協総会（右田事務局長）
令和7年1月10日	研修視察：人吉市「汚泥再生処理センター」 第3回運営委員会 (1) 会長の選出方法について (2) 会則の一部改正について (3) 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

5 事業報告の付属明細書について

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。